

大島青松園で生きたハンセン病回復者の人生の語り

—深くふかく目を瞑るなり、本当に吾らが見るべきものを見るため—

岡山大学大学院保健学研究科

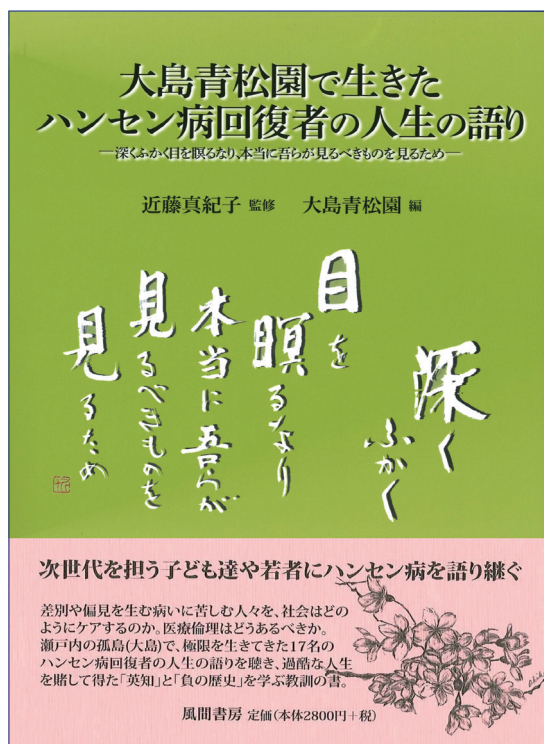
近藤真紀子 監修

大島青松園 編

差別や偏見を生む病いに苦しむ人々を、社会はどのようにケアするのか。医療倫理はどうあるべきか。瀬戸内の孤島(大島)で、極限を生きてきた17名のハンセン病回復者の人生の語りを聴き、過酷な人生を賭して得た「英知」と「負の歴史」を学ぶ教訓の書。

目次概要

- 1章 プロジェクトの意義
 1. プロジェクトの意義(近藤真紀子)
 2. 助成の意図
(公益財団法人トヨタ財団 プログラムオフィサー 大庭竜太)
 3. ハンセン病回復者を代表して(入所者自治会会長 山本隆久)
 4. 大島青松園を代表して(園長 新盛英世)
 5. 大島青松園看護部を代表して(総看護師長 築森恭子)
- 2章 ハンセン病回復者 大島辰夫の語り(聴き手 三木えりか)
- 3章 ハンセン病回復者 山本隆久の語り(聴き手 山端美香子)
- 4章 ハンセン病回復者 坂田ヒデ子の語り(聴き手 眞田真紀)
- 5章 ハンセン病回復者 川口春子の語り(聴き手 蜂須賀美江)
- 6章 ハンセン病回復者 K.Y.の語り(聴き手 大垣和也)
- 7章 ハンセン病回復者 川上明広の語り(聴き手 近藤松子)
- 8章 ハンセン病回復者 森川重信の語り(聴き手 藤川美恵)
- 9章 ハンセン病回復者 田村喜代江の語り(聴き手 久保多美子)
- 10章 ハンセン病回復者 大智慶巳の語り(聴き手 尾崎貴美)
- 11章 ハンセン病回復者 脇林ムツ子の語り(聴き手 近藤美津乃)
- 12章 ハンセン病回復者 大西笑子の語り(聴き手 佐立実佐恵)
- 13章 ハンセン病回復者 多田清子の語り(聴き手 小西 舞)
- 14章 ハンセン病回復者 大野安長の語り(聴き手 川染知代)
- 15章 ハンセン病回復者 平塚香代の語り(聴き手 里 友子)
- 16章 ハンセン病回復者 香川照子の語り(聴き手 山下美智子)
- 17章 ハンセン病回復者 門脇花子の語り(聴き手 瀬尾美香)
- 18章 ハンセン病回復者 本田久夫の語り(聴き手 藤本利貢)
- 19章 ライフレビューの聴き手を担った看護師の感想
 1. 語りを聴き終えた看護師たちの感想(三木えりか、他)
 2. 看護師らの取りまとめを行った副総看護師長の感想(石川和枝、土居明美)
- 20章 プロジェクトに取り組む経緯およびライフレビュー実施による変化(前総看護師長 天野芳子)
- 21章 資料
 1. ハンセン病の病態生理(近藤真紀子)
 2. ハンセン病の歴史(前総看護師長 三浦妙子)
 3. 国立療養所大島青松園の現状(前副総看護師長 石川和枝)
 4. 国立療養所大島青松園の将来構想と今後の課題(総看護師長 築森恭子)



A5判・570頁

定価：本体 2,800円＋税

ISBN 978-4-7599-2099-4

2015年12月刊・好評発売中

風間書房

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-34

電話 03-3291-5729 FAX 03-3291-5757

http://www.kazamashobo.co.jp E-mail pub@kazamashobo.co.jp

ご注文は最寄りの書店へお願いいたします。お急ぎの場合には電話・FAX・ホームページから直接弊社にお申込み下さい。